

PJP-EC200 仕様変更のご案内

エコー除去量を 6 段階で設定できるようになりました。

Web 設定ページの「Sound Settings」→「Echo Canceller」→「Level」の設定値を、1 ～ 6 から選択するようにしました。

ご注意

- ・リビジョンアップ前のエコー除去量をリビジョンアップ後に引き継ぎたい場合は、以下の再設定の手順に従って再設定を行ってください。
- ・再設定を行なわなかった場合、エコー除去量は「PJP-EC200 SOUND 設定一覧表」に記載の初期設定値となります。

ETHER モード：3

DIP SW モード：EC TYPE が『1』のときは 3、EC TYPE が『2』のときは 5

再設定の手順

Web 設定ページで設定していた場合 (ETHER モード)

1. リビジョンアップの前に、Web 設定ページの「Sound Settings」→「Echo Canceller」→「Level」を確認し、エコー除去量の設定値を確認します。
2. リビジョンアップ終了後に、設定値を以下のように読み替えて再設定してください。
Low → 4、Middle → 5、High → 6

ディップスイッチで設定していた場合 (DIP SW モード) Web 設定ページで再設定する必要があります。

1. リビジョンアップの前に、ディップスイッチ (3)、(4)、(5) の設定を確認します。このとき他のディップスイッチや GAIN つまみは操作しないでください。
2. リビジョンアップの終了後に、PJP-EC200 と PC を LAN ケーブルで接続し、Web 設定ページを開きます。詳しくは取扱説明書 P.20 をご覧ください。
必要に応じて、PJP-EC200 に IP アドレスの設定をします。詳しくは取扱説明書 P.25 をご覧ください。
3. ディップスイッチ (6)(SETTING) を『ETHER』(下)に変更します。
4. 「Sound Settings」をクリックします。「EchoCanceller」欄の「Edit」をクリックします。
5. 「EchoCanceller」欄の「Edit」をクリックします。
 - 5-1. ディップスイッチ (4) EC TYPE を『1』(上)で使用していた場合は、「MIC/LINE IN1」「MIC/LINE IN2」の両方について、「Level」に『5』を設定します。また「Mic Type」に『Fixed Mic』を設定します。その後「Apply」をクリックします。
 - 5-2. ディップスイッチ (4) EC TYPE を『2』(下)で使用していた場合、「MIC/LINE IN1」「MIC/LINE IN2」の両方について、「Level」に『6』を設定します。
また「Mic Type」に『Hand Mic』を設定します。その後「Apply」をクリックします。
6. 「Gain」欄の「Edit」をクリックします。
7. ディップスイッチ (3) CONF.OUT を『MIC』(下)で使用していた場合は、「Level」欄の「Edit」をクリックします。「CONF.OUT」の上部にある「MIC LINE」アイコンをクリックし『MIC』に設定します。
その後「save」をクリックします。
8. ディップスイッチ (5) MIX & FS を『ON』(下)で使用していた場合は、「Mixer」欄の「Edit」をクリックします。「MIC/LINE IN1」「MIC/LINE IN2」両方に『Enable』を設定します。
その後「Apply」をクリックします。